

第20回子どもの哲学国際学会 (ICPIC2022)

教室の中での哲学、そして教室を越えてゆく哲学

- 文化的・社会的・政治的な差異を越えた子どもの哲学 (Pw4C)

The International Council of **Philosophical Inquiry with Children**

第20回子どもの哲学国際学会

2022年8月8日～11日

立教大学(池袋キャンパス)

プレ・カンファレンス

2022年8月5日～6日

ZOOMによるオンライン参加可能

子どもの哲学国際学会開催委員会は8月8日(月)～8日11日(木)、立教大学(東京・池袋キャンパス)にて第20回子どもの哲学国際学会 (ICPIC2022) を開催します。

本大会は、近年注目が集まる、“子どもの哲学 (P4wC)” の研究者・実践者が世界中から一堂に会するもの。“子どもの哲学 (P4wC)” は、哲学対話を生かした学びの方法で、これまで40年以上に渡って、60以上の国や地域で実践されてきており、その数は今も飛躍的に増え続けています。第20回となる今回は、初めて、日本での開催となります。

大会テーマは「教室の中での哲学、そして教室を超えていく哲学：文化的・社会的・政治的な差異を越えた子どもの哲学 (P4wC) (Philosophy in and beyond the Classroom: P4wC across Cultural, Social, and Political Differences)」。

基調講演には劇作家・演出家の平田オリザ氏や哲学者で大阪大学元教授の中岡成文氏が登壇、企画シンポジウムには毎日新聞社 学生新聞編集部長で毎日小学生新聞編集長の木村葉子氏、NHKプロデューサーの佐藤正和氏、国立教育政策研究所 教育課程研究センター基礎研究部総括研究官の西野真由美氏が登壇します。他にも、SDGs/環境教育、ジェンダー、地域創生など、多様な話題が発表されます。

発表やWSの多くは、対面とオンラインを併用したハイブリッド型で行われます。

NEWS 2022.7.6

1) 8月5日(金)、6日(土)に開催されるプレスカンファレンス・ワークショップのプログラムが公開されました！ ブラジルから来日するWalter Omar Kohan氏や、韓国学校哲学教育学会らによるワークショップなどが行われます。

*プレスカンファレンス・ワークショップだけの参加も可能です。本大会とは別料金となります。

2) 本大会、プレカンファレンス共に、現在、登録受付中です。なお、学校教員(大学職員は除く)の方には参加費の大幅割引が適用されます。この機会にぜひご参加ください。

主催：子どもの哲学国際学会開催委員会、共催：立教大学文学部、文学部教育学科、後援：日本哲学会、日本哲学プラクティス学会

【お問い合わせ先】

名称：子どもの哲学国際学会開催委員会 担当者：立教大学文学部教授 河野哲也

TEL：090-9312-0565 E-mail：icpic2021@rikkyo.ac.jp HP：<https://icpictokyo.jp/>

